
ごみの削減と3R

— 上田染谷丘高等学校 1年 片桐咲耶 —

この課題に関わるSDGs番号

- 13 気候変動に具体的な対策を
- 14 海の豊かさを守ろう
- 15 陸の豊かさも守ろう



テーマ設定の理由

ごみを削減したり、再利用・リサイクルしたりすることで地球環境が守れると思ったから。

現状

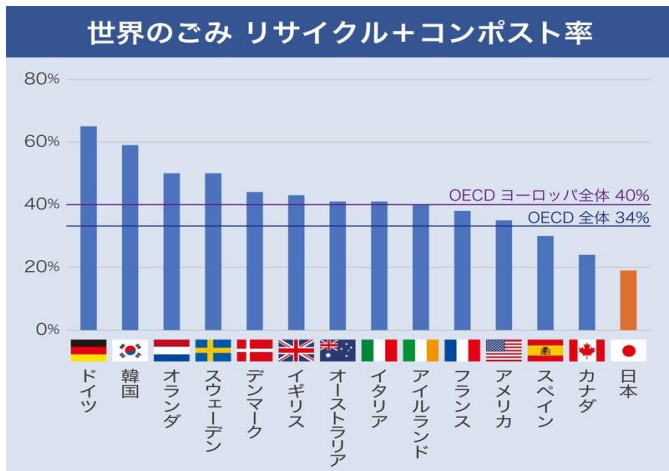
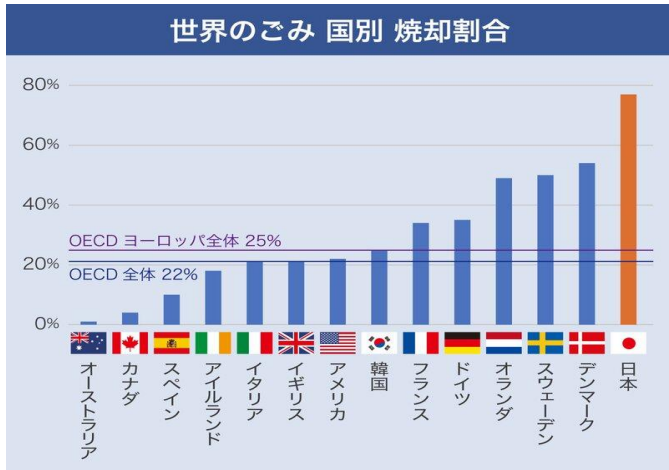
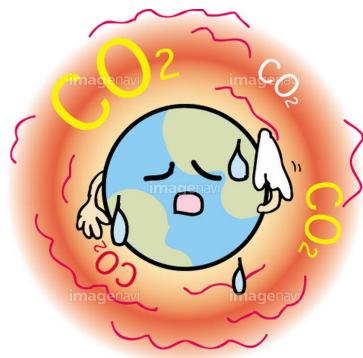
右下のグラフより平成23年のときから比べ、現在は減少傾向にある。

しかし、現在日本国民1人につき、1日に約1キロのごみを排出しているといわれている。環境省による発表によると、令和2年度の日本のごみ総排出量は4,167万トン、1人1日当たりのごみ排出量は901グラムという結果だった。日本は世界で8番目にごみの排出量が多いという。



現状2

右2つのグラフから日本は世界に比べ焼却の割合が高く、リサイクル率が低いことがわかる。焼却の割合が高いことで温室効果ガスである二酸化炭素が大量に発生し地球温暖化が進行する。



問題点

・埋立地の不足

再利用しきれなかった粗大ごみや不燃ごみ、ごみが燃えた後に残った灰などは、最終処分場で埋め立てられる。しかし、埋め立てる土地にも限りがあり、2021年の環境省の発表によると、最終処分場の残余年数は21.4年。

再利用しき



・地球環境の悪化

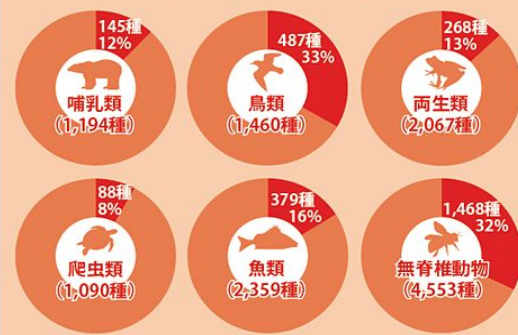
化が進むことは私たち人間だけでなく多くの植物に悪影響を及ぼす。

地球温暖化だけでなく多くの

地球温暖化の影響と、それぞれの影響を受ける絶滅危惧種の種数 (IUCN / Red List / 2017)



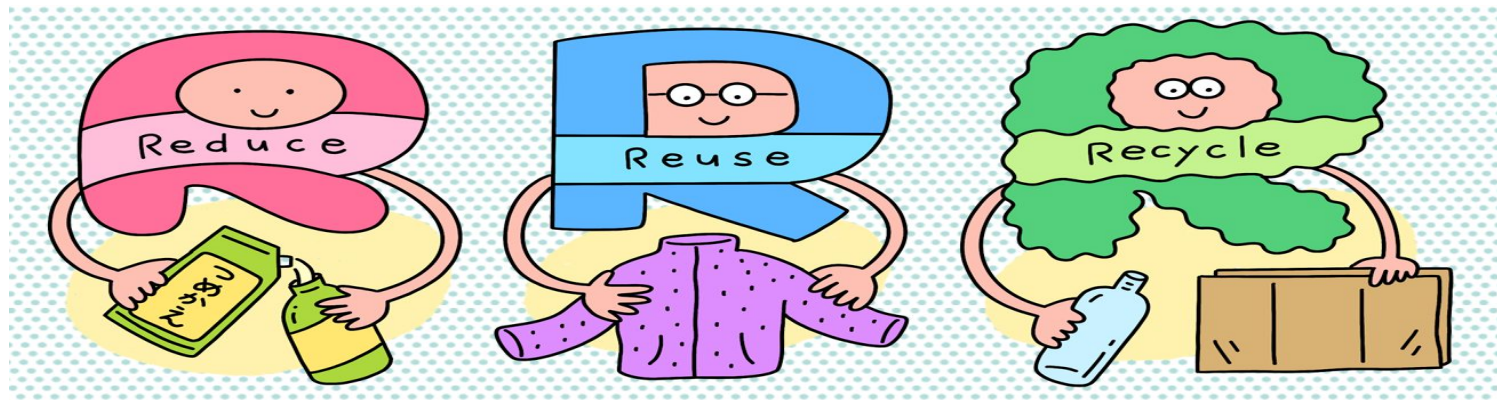
各分類群の絶滅危惧種（総数）のうち温暖化の影響を受けている種の割合



今後の課題

ごみの削減を目指すために**3R**を心がける。

- ・リデュース…ごみを削減する
- ・リユース…ものを再利用する
- ・リサイクル…ごみを再資源化する



10代からの提言

- ・人間、生物、地球のために環境問題の対策をする
- ・限りある資源を大切にする
- ・3Rを心がける



感想

私たちひとりひとりの意識を変えることで地球環境を守ることができると思ったから自分ができることから対策していきたいと思いました。